

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	Stage / 胃癌根治切除後の再発リスク層別化マーカーの同定
	研究目的	神奈川県立がんセンターで手術を行い、術後病理組織学的診断用に作成された Stage / 胃癌根治切除症例のホルマリン固定パラフィン包埋ブロック 504 症例で作成された tissue microarray(TMA)を用いて、これまで研究で得た Stage / 胃癌根治切除後の再発リスク層別化マーカーの候補タンパク質の免疫染色を行い、たんぱく質の発現と無再発生存期間および全生存期間を中心とした臨床病理学的因子との関係の解析し、Stage / 胃癌根治切除後の再発リスクを層別化出来得るタンパク質の組み合わせを同定する。
	研究対象者	Stage / 胃癌根治切除 504 例
	研究期間	西暦 2018 年 10 月 26 日 ~ 西暦 2020 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	大島 貴
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	臨床研究所 部長 宮城 洋平 病理診断科 部長 横瀬 智之